

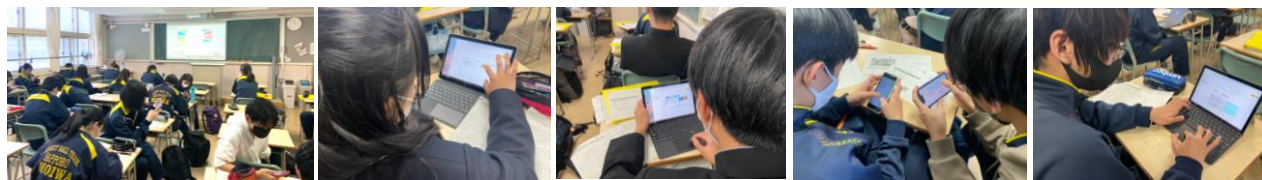
2月4日(金)5時間目に、3回目のインタビュー「SDGs×探究人インタビュー」のまとめ発表会を各クラスで実施しました。レポートでは、探究人の方の取り組みや思い、今後の展望、自分が感じたことや考えたことをまとめました。

6時間目には、2年生のMSP全体発表会を見学しました。現2年生も、1年生の時にたくさんの方々との出会い、社会に触れました。そして、自分は何ができるのか？ということから出発し取り組んだ1年間。その成果を発表しました。2年生の発表を聞き、現1年次のみなさんはどう感じたでしょう？来年度の取り組みが楽しみです！

1月21・28日(金)「SDGs×探究人インタビュー」まとめレポート作成

まとめレポートをGoogle Slideで作成しています！レポート作りも2回目。デザインも自由！保健や英語の授業でも使っているので、上手に使いこなしています。

関連するSDGsのアイコンを貼り付けています！



2月4日(金)「SDGs×探究人インタビュー」クラス内発表会

4～5人の小グループ内で発表しました。

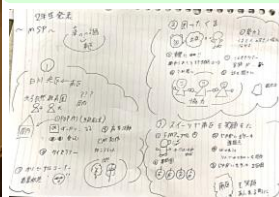


発表3分、その後1分の質問タイム！

グループ発表の後、クラス全体に向けて発表しました！

体育館に移動し、2年生のMSP全体発表会を見学！

今回のグラフィックレコーディング！
短時間でしたがこのクオリティ！！



演劇部と放送局がタッグを組んだチーム！
取り組みもとても興味深かったですし、
「伝える力」の高さが際立っていました！

「私たちは～をしました」ではなく、「今後は～することを
考えている」と伝えてくれた先輩。まとめの発表ではなく、
途中経過の発表！この後の発展も楽しみです！

見学後は、「自分も2年生になったら～をして
みたい」と話してくれた人もいました！

まとめレポートを紹介します！ この他にも思いのこもったレポートがたくさんありました！

性別にこだわらず、自分のやりたいことを

固定概念
男性だから○○
女性だから○○

関連するSDGs
1 貧困削減
5 性別平等
10 人や地域間の公平

そこから自分が考えたこと
性別や年齢に関わらず、人はみんな生きていくべき権利を持っている。それは誰にも奪われない権利である。性別や年齢で差別を受けることは、人として生きていく権利を奪われていることに等しい。自分自身で自分の人生を生きる権利を奪われるのは、とても辛いことだ。

関連するSDGs
1 貧困削減
5 性別平等
10 人や地域間の公平

そこから自分が考えたこと
性別や年齢に関わらず、人はみんな生きていくべき権利を持っている。それは誰にも奪われない権利である。性別や年齢で差別を受けることは、人として生きていく権利を奪われていることに等しい。自分自身で自分の人生を生きる権利を奪われるのは、とても辛いことだ。

関連するSDGs
1 貧困削減
5 性別平等
10 人や地域間の公平

そこから自分が考えたこと
性別や年齢に関わらず、人はみんな生きていくべき権利を持っている。それは誰にも奪われない権利である。性別や年齢で差別を受けることは、人として生きていく権利を奪われていることに等しい。自分自身で自分の人生を生きる権利を奪われるのは、とても辛いことだ。

いい学びとは適切な問いに出会うこと

◆関連するSDGs
1 貧困削減
3 気候変動
4 質の高い教育

◆探求人の基本情報
●高津諒真さん
現職 北見大学 教育社会学部 社会教育専攻
現在 北見大学 教育社会学部 社会教育専攻 実務経験者として活動している

◆取り組みに対するきっかけ
高校時代、1日10時間以上の勉強をこらしている子どもたちを見て衝撃を受ける。→物足りないほどと、自分で勉強のペースを自分で決めようと思った。

◆自分の思ったこと
「国語」という科目に対しての理解が深くないと感じた。→国語という科目に対しての理解が深くないと感じた。→国語という科目に対しての理解が深くないと感じた。

◆これからのこと
フリーランスや起業家を目指す。→フリーランスや起業家を目指す。→フリーランスや起業家を目指す。

批判的な目を気にせず自分がやりたいことをする!!!

◆探求人の基本情報
～おもしろ野菜マルシェ～
高校の同級生3人が食品ロス削減のために活動している「学生団体」
産地別野菜を自分たちで収穫してインターネットで直接販売している。
有名な料理研究家の監修する学生とコラボした。
～野菜はぼんぼり～

◆取り組みに対する思い、きっかけ
～きっかけ～
アクションを起こすには、人が大切だ。→アクションを起こすには、人が大切だ。→アクションを起こすには、人が大切だ。

◆これからのこと
これからはネットでの販売だけでなく、様々な種類の規格外のたまねぎやジャガイモを、売る「タワフェス」や「ジャガフェス」を準備したいと考えている。また、産地別野菜を収穫してもらった、農家さんから依頼されて「夜の市場」という夜に果物狩りが出来るというイベントも企画している。また、これからは規模拡大し、さらに活動していくことが目標。

基本情報

三浦宗一郎
一般社団法人HASSYADAI.socialの理事。ヤンキーインゲンのプログラム開発、研修などに従事しながら、100校以上の高校で講演活動を行う。

選好格差をなくしたい!

将来の夢があっても、経済的な理由などでその夢を諦めざるを得ない状況が少なくない。いかに「選好格差をなくしたい」、世界中の様々な問題を解決する可能性を誰もが持っている。選好格差をなくしたい。いかに「選好格差をなくしたい」、世界中の様々な問題を解決する可能性を誰もが持っている。

生い立ち

14歳で「人の人生にかかわる仕事がしたい」ということから教師を目指すも、過程があまり細くもなく、大学に行かずに「大学に行かない」という選択をする。その後、トヨタ工科大学に就職し、自動車製造に関わる。

18歳の時にカンボジアに行き、帰国後カンボジアの魅力を感じるため講演会を行い、カンボジアを断念するツアーを実施。(彼の旅の命題)

2017年12月 国内閣府青年の船日本代表に選出。その後、トヨタ自動車を退職し約20カ国を旅する。2017年12月、株式会社HASSYADAIの理事となる。

本当に綺麗なものを見る

成田 智哉さん
1988年千葉県→東京大学→ブラジル→厚真町マトラ→株式会社代表取締役
ほっとけいどう
えそ財団
札幌解体 新書 に携わる

関連するSDGs
8 豊かで持続可能な成長
9 産業と革新的なイノベーション
11 持続可能な都市とコミュニティ

自分が感じたこと・考えたこと
講話をしていただき感じたことは、集中力や精神力がとて強い方だと感じて、まわりの人々と比べても、自分も今のまわりにもいるものだけなく、新しいものや綺麗なものというのを見てみたいと思ったので、些細なことでも調べ、発見を増やしていったらと思います。

Think Globally Act Locally

【基本情報】
●村上 彩子さん・旅行30/193ヶ国
●SDGsアカデミー代表
●サステナブルショップ「エンカル・タイム」経営

【取り組み】
●2014年 SDGsの前進MDGsの活動
●菓子製造「エンカル・スイーツ」の開発
●プロダクトデザイン、天然由来の洗剤を使用
●フェアトレードに配慮した商品の開発(地域に配慮した商品)

【これからの課題】
●生産者を助けるためにエンカル消費を当たり前にしていく。

自分の考えとまとめ
私達が安いからといって買っている商品の背景には莫大な労働があるかもしれない人種、性別によって差別されている人が沢山いる。現状を知ることでフェアトレードの本当の意味を知ることが出来る。無意識に自分が誰かを差別したり、影響を与えている可能性があることを認識した。一人一人が相手の宗族、立場を理解する必要がある。物事を地球規模で考え、足元から行動していきたい。

「持続可能な社会づくりに向け、2030年日本人のSDGs理解度100%を目指す」

名前: 村上彩子(むらかみあやこ)さん
出身地: 北海道小樽市
活動地域: 主に北海道 海外での展示会や全国での講演会もあり。
現在の職業及び活動: 株式会社メソクエア代表・SDGs Action主催
株式会社マックスナ

ETHICAL TIME... フェアトレード商品、エコ雑貨、自然食品を扱うお店
●SDGsのコンセプトを意識した商品をセレクト
●人や環境に優しい商品、サステナブル(持続可能)なライフスタイルの提案
→「持続可能な社会作り」の行動を誰もか当り前にしている社会に

●公演や講座やETHICAL TIMEを通してSDGsを広め、主体的に行動していく世の中を作る。
●2030年までにSDGsの達成。
●SDGsの認知度を上げる。
●フェアトレードを通して支援。

"Think Globally Act Locally" (地球規模で考え、足元から行動しよう)

◆探求人の基本情報

1995年生まれ。
愛知県豊田市出身。
中学校卒業後、トヨタ工科大学に進学。
22歳、「人生は生き残り、やりたいことをやる。」「世界をもっと知りた」と思い6年間働いたトヨタを退職。旅で26ヶ国を訪れ、自分と向き合いながら人の人生に関わりたいと思う。株式会社HASSYADAI に入社。

◆三浦さんの魅力
●たくさんの人との関わりを持つこと。
●チャレンジャー精神が強いこと。
●全ての人との出会いを大切にすること。
●学生の悩み寄り添って、人の気持ちを考えられること。
●自分のやりたいことをやること。
●自分の可能性を信じているところ。ETC...

HASSYADAI SOCIAL

可能性は無限だが、歩いては来ない。

◆これからのこと
●大切なこと
①可能性を追い求める。
②縁をきき直せる。
③自分たちの可能性を信じる。

◆これらについて
合言葉は、「まだまだイケる」「もっとやれ」これを大切にしながら活動の規模をもっと大きく！もっと質を良く！社会へのインパクトを的確に！
●200校で1000人と出会う
●2000人と関わる
●100人の人生が変わる。仲間になる。
●次世代に残るデータをとる。